

本事例の調査報告書及び説明資料は当委員会ホームページで公表しております。

(令和2年2月27日公表)

<https://www.mlit.go.jp/jtsb/railway/rep-acci/RA2020-1-3.pdf> (報告書)

<https://www.mlit.go.jp/jtsb/railway/p-pdf/RA2020-1-3-p.pdf> (説明資料)

4章で各法人が行っている技術支援の例や国の助成制度を紹介していますので、「部分PCまくらぎ化」や「優先箇所を考慮した整備」等への活用も検討してください。

(2) 第3種・第4種踏切道における踏切障害事故

第3種・第4種踏切道における事故をなくすためには、踏切道の廃止又は第1種化を行うことが望ましいです。鉄道事業者、市及び地元区長が協議を重ねることで代替措置を見だし、踏切道の廃止につながった事例を紹介しますので、踏切事故防止対策の参考としてください。

事例（踏切障害事故 事故後廃止）

平成30年6月16日17時51分ごろ発生

別の農道の拡幅により、本件踏切廃止の生活環境への影響を低減し、廃止に至った事例

概要：下り普通列車の運転士は、A駅～B駅間を速度約84km/hで走行中、C踏切（第4種踏切）に進入してくる自動車を認め、直ちに非常ブレーキを使用し気笛を吹鳴したが、同列車は同自動車と衝突した。この事故により、同自動車の運転者が死亡した。

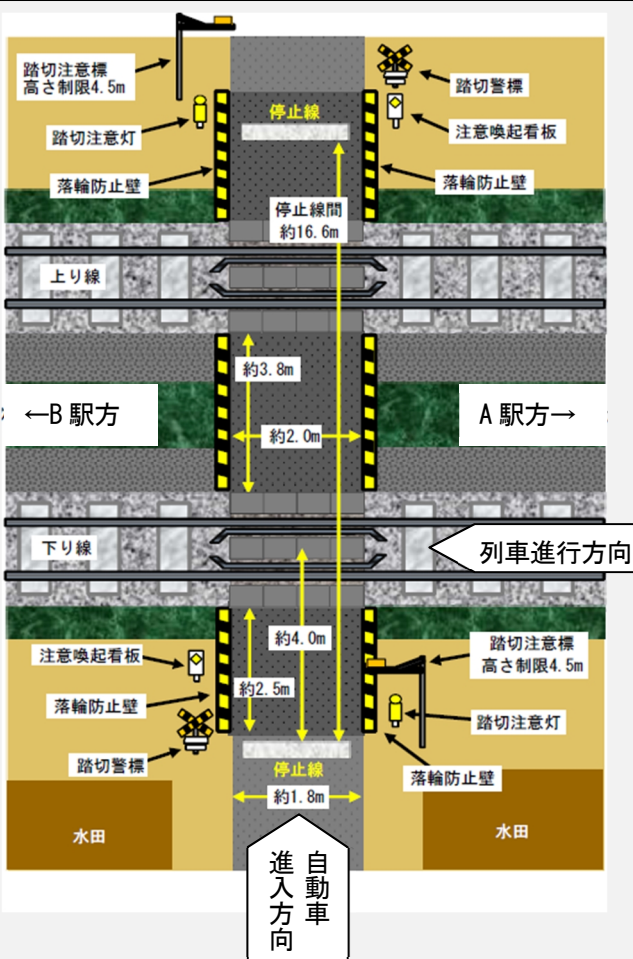


図11 本件踏切の状況



図12 本件踏切の状況（本件自動車進入方向から撮影）

原因：本事故は、踏切遮断機及び踏切警報機が設けられていない第4種踏切であるC踏切に列車が接近している状況において、自動車が同踏切に進入したため、列車と衝突したことにより発生したものと推定される。

列車が接近している状況において自動車が同踏切に進入した理由については、自動車の運転者が死亡しているため明らかにすることはできなかった。

再発防止に向けて

必要な再発防止策：

踏切遮断機及び踏切警報機が設けられていない第4種踏切は、廃止又は踏切保安設備を整備すべきものである。本件踏切は、通過する列車の速度が高速で、鉄道交通量が多く、複線区間にあるため踏切長も長く、平成9年以降、本事故を含め4件の事故が発生している。このことから、鉄道事業者、道路管理者及び地域住民等の関係者は、本件踏切が事故の危険性が高い踏切であることを踏まえ、本件踏切の廃止又は踏切保安設備の整備に関する協議を進め、早期に方針を定めて、具体的な取組を実施すること。

また、列車の速度が高い、鉄道交通量が多い、踏切長が長いなど、本件踏切と同様の危険要素を有している他の第4種踏切においても、早期に廃止又は踏切保安設備の整備を行うべきであると考えられることから、鉄道事業者、道路管理者及び地域住民等の関係者は、対策に向けた協議を進め、早期に方針を定めて、具体的な取組を実施すること。

事故後に鉄道事業者が講じた対策：

本事故発生後、鉄道事業者、市及び地域住民の町内会は、「D線B駅構内C踏切の廃止等について」を議題として協議を行い、踏切事故防止の緊急対策として、本件踏切を自動車の通行禁止とすることを決め、平成30年9月18日、本件踏切に自動車通行禁止の看板を設置した。また、同年9月28日、本件踏切に接続する道路にポールを設置した。

さらに、本件踏切の廃止等について、引き続き協議を進めることとした（事故調査報告書公表時点）。

その後、本件踏切が廃止に至った経緯

過去に鉄道事業者から市に対し、本件踏切の廃止要請を行った際には、市は地域住民の生活環境に影響が大きいとして実現しなかった。しかし今回の事故を契機に、鉄道事業者、市及び地元区長が協議を重ねたところ、本件踏切北側にある農道（図13青線）は幅員が狭く、農繁期に農作業のための車両が駐車することにより、本件踏切北側にある民家の住民や保育園の利用者などが道路を通行できずに困っており、本件踏切の廃止に伴い、南側への通行ができなくなる代替措置として、本件踏切北側にある農道の拡幅について地域住民から要望があることが分かった。

約50回の協議（鉄道事業者、市、地元区長のうち2者間のものを含む）を重ねた結果、本件農道を、自動車のすれ違いが可能となるよう拡幅することを条件として地域住民の理解が得られたため、本件踏切を廃止することで合意に至った。地元区長が積極的に地域住民の意見を集約し、その意見を鉄道事業者と市が把握し対応策を検討したことで廃止に至った好事例である。



図13 周辺状況・踏切の全景等
※地理院地図 Vector (国土地理院) を
基に当委員会が作成

本事例の調査報告書及び説明資料は当委員会ホームページで公表しております。（平成31年4月25日公表）

<https://www.mlit.go.jp/jtsb/railway/rep-acci/RA2019-3-2.pdf>（報告書）

<https://www.mlit.go.jp/jtsb/railway/p-pdf/RA2019-3-2-p.pdf>（説明資料）